

★通常事業評価シート【R7年度実施事業／教育総務部学校適正配置推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学校適正配置推進事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	これからの子どもたちにとっての教育環境の充実を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置の取組を推進する。	小規模化が著しい校区を中心に訪問するなど関係者との連携強化を図った。また、タウンミーティングでいただいた意見も踏まえながら、適正化の検討を進めた。	1：少し近づいた	継続	39	12,793	12,832	適正化の取組が市民の皆様や地域のご理解なしには進められないとの考えから、保護者や地域住民の不安を解消し、ご理解いただけるよう努める。	小規模化による教育環境への影響が懸念される地域を対象に、市長部局と連携し、地域と十分に協議していく。	
2	学校適正配置推進課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内の庶務事務全般について、適切に対応した。	5：達成した	継続	-	9,783	9,783	特になし	特になし	